

対カーボベルデ共和国 事業展開計画

2024年 4月 現在

基本方針 (大目標)	持続可能な成長による安定した社会の形成支援
---------------	-----------------------

重点分野 1 (中目標)	経済基盤整備支援
-----------------	----------

開発課題 1-1 (小目標) 社会発展のための 基盤整備	【現状と課題】 カーボベルデは、2007年（平成19年）に後開発途上国（LDC）を卒業。現在は中所得国に分類されているが、狭い国土、離島という隔絶された地理条件、極めて限られた降雨量、土壌悪化等による穀物生産が困難な土地条件や天然資源の欠如といった経済的に不利な条件を多く抱えている。 カーボベルデ政府が策定した「持続的開発戦略的計画2022-2026」(PEDS2)では、経済発展と環境保全の両立、社会的包摂を伴う格差是正、民主主義と国家主権の強化によって、大西洋に位置する地政学的な利点を生かした経済構造への転換を図ることを国家の開発目標に掲げており、持続的な発展の土台となる基礎インフラの整備が課題となっている。	【開発課題への対応方針】 競争力のある経済の実現及び持続的な発展を可能にするべく、再生可能エネルギーを含む電力セクター改革や安定的な水供給に資する基礎インフラ整備の強化を支援する。										
	協次プログラム名	案件名	スキーム	実施期間						支援額 (億円)	SDGs	備考
		エナジートランジション（電力）	国別研修		■	■					7, 11, 13	
		多様な再生可能エネルギー導入時の系統安定化	国別研修		■	■					7, 11, 13	
		送配電システム整備計画	有償	■						61.86	7, 13	
		サンティアゴ島上水道システム整備計画	有償	■	■	■	■	■	■	152.92	6, 9, 17	
		経済社会開発計画（給水分野）	無償	■	■					2.00	6, 11	
		経済インフラ整備プログラム 経済社会開発計画（水産分野）	無償	■	■					2.00	14	
		ハイブリッド発電システム導入プロジェクト	技プロ	■	■						7, 11, 13	
		アフリカ地域総合防災行政	国別研修	■	■						11, 13	
		水産バリューチェーン改善による広域ブルーエコノミー開発促進プロジェクト	技プロ		■	■	■	■	■		14	
	アフリカの若者のための産業人材育成イニシアティブ（ABEイニシアティブ）「修士課程およびインターンシップ」プログラム	長期研修	■	■						4		
	経済インフラ整備分野の課題別研修	課題別研修他	■	■						9		

社会的包摂性の促進と格差是正に資する支援													
開発課題 2-1 (小目標) 社会基盤整備	【現状と課題】 カーボベルデは、穀物生産が困難な土地条件によって多くの食料を輸入に依存している。また、主な収入源となっている観光収入、海外出稼ぎ労働者からの送金、海外直接投資（FDI）は欧州経済の動向の影響を受けやすく、経済構造上の脆弱性を抱えているため、依然として所得格差が大きく、一日2.15米ドル以下で暮らす貧困層が存在する。そのため、食料安全保障の確保や格差是正に資する支援が重要である。					【開発課題への対応方針】 競争力のある経済の実現及び持続的な発展を可能にするべく、再生可能エネルギーを含む電力セクター改革や安定的な水供給に資する基礎インフラ整備の強化を円借款等を活用して支援する。							
	協力プログラム名	案件名	スキーム	実施期間						支援額 (億円)	SDGs	備考	
				2023 年度 以前	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度				
	社会基盤整備プログラム	食糧援助(2023年度)		食糧援助	■						2.00	1, 2	
		経済社会開発計画(遠隔医療分野)		無償	■						3.00	3	
課題別研修(社会基盤整備分野)			課題別研修他	■							1, 2, 3, 4		
社会基盤整備分野の草の根・人間の安全保障無償資金協力			草の根無償	■	■					0.19	3, 4, 5		

【凡例】 「協準」(=全ての協力準備調査)、「詳細設計」(=詳細設計)、「基礎情報調査」(=基礎情報収集・確認調査)、「技プロ」(=技術協力プロジェクト)、「開発計画」(=開発計画調査型技術協力)、「個別専門家」、「個別機材」、「国別研修」、「課題別研修他」(=課題別研修及び青年研修、長期研修)、「JOCV」(=JICA海外協力隊)、「第三国専門家」、「第三国研修」、「現地国内研修」、「科学技術」(=科学技術協力(技プロ型及び個別専門家型、SATREPS))、「草の根技協」(=草の根技術協力)、「〇〇省技協」(=外務省・JICA以外の省庁及び独立行政法人等が実施している技術協力)、「民間提案型技協」(=開発途上国の社会・経済開発のための民間技術普及促進事業)、「SDGs調査」(=途上国の課題解決型ビジネス(SDGsビジネス)調査)、「無償」(=以下に特記するサブ・スキームを除く全ての無償資金協力)「食糧援助」(=食糧援助)、「一般文化」(=一般文化無償資金協力)、「草の根文化」(=草の根文化無償資金協力)、「緊急無償」(=緊急無償資金協力)、「日本NGO」(=日本NGO連携無償資金協力)、「草の根無償」(=草の根・人間の安全保障無償資金協力)、「有償」(=円借款、海外投融資)、「マルチ」(=国際機関等を通じた多国間協カスキーム)、「基礎調査」(=中小企業・SDGsビジネス支援事業「基礎調査」)、「案件化調査」(=中小企業・SDGsビジネス支援事業「案件化調査」)、「普及・実証・ビジネス化事業」(=中小企業・SDGsビジネス支援事業「普及・実証・ビジネス化事業」)、「ニーズ確認調査」(=中小企業・SDGsビジネス支援事業「ニーズ確認調査」)、「ビジネス化実証事業」(=中小企業・SDGsビジネス支援事業「ビジネス化実証事業」)、「実線「——」(=実施期間)、「破線「- - -」(=実施予定期間) ※この凡例にない略語を使用する場合は凡例に当概略語を記載したうえで使用する。

【SDGsゴールの説明】1「貧困」、2「飢餓」、3「保健」、4「教育」、5「ジェンダー」、6「水・衛生」、7「エネルギー」、8「経済成長と雇用」、9「インフラ、産業化、イノベーション」、10「不平等」、11「持続可能な都市」、12「持続可能な消費と生産」、13「気候変動」、14「海洋資源」、15「陸上資源」、16「平和」、17「実施手段」

【SDGsの詳細】 [https://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/sdgs/pdf/SDGs\\_pamphlet.pdf](https://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/sdgs/pdf/SDGs_pamphlet.pdf)